

～暮らし続けていける地域にするための、仕組みの一つ～

西山まちづくり会議

「西山まちづくり会議」とは

人口減少や少子高齢化でも負けない暮らしを実現するため、地域に住む人がみんなで考え、行動する仕組みの「地域運営組織」です。

地域運営組織（総務省ホームページより）

- ①地域の生活や暮らしを守るため、**地域で暮らす人々が中心となって形成**
- ②地域の中の**様々な**関係者や団体が参加
- ③協議する組織が定めた、地域経営のルールや計画に基づき **地域の困りごとの解決や地域活性化**に向けた**取組を持続的に実践する組織**

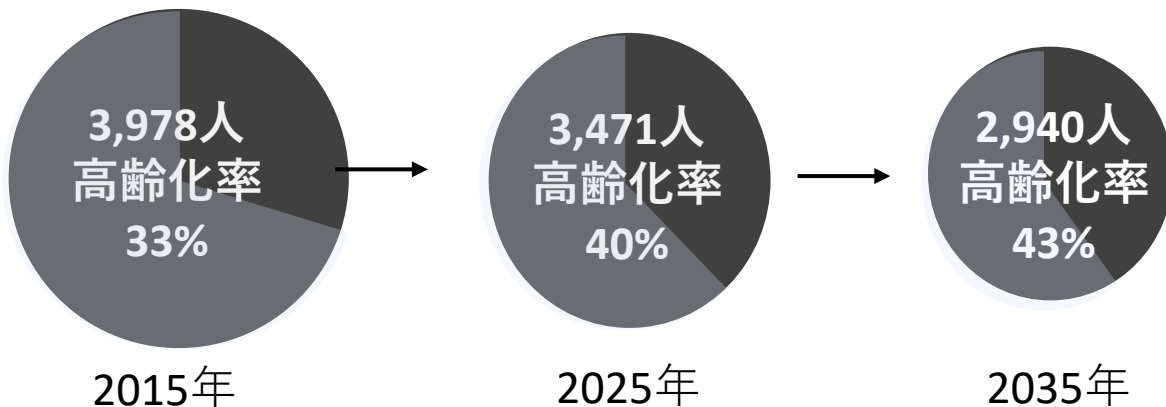
地域運営組織のメリット

1つの集落では解決が難しいことも、**西山地区全体で考え解決することができます**。また、特定の人に負担がかからないよう、役割を分けてみんなで無理なく活動できるようにすることが可能になります。

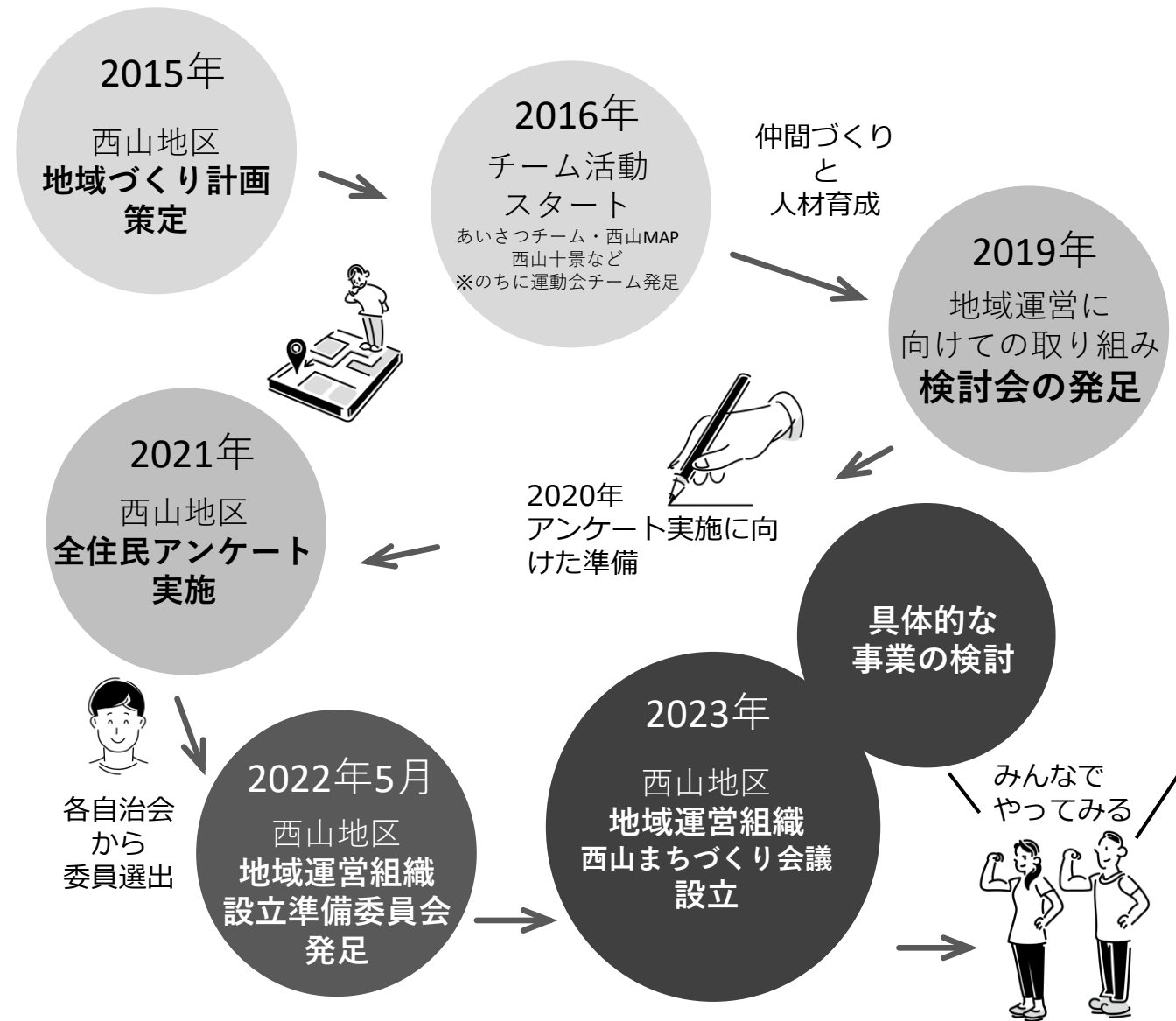
西山地区の現状と課題

あと10年で、西山地区の人口は3,000人未満になると予測されています。今ある資源を十分に活用し、これからも暮らし続けていけるような仕組みを考え、ふるさと西山を残していく必要があります。

人口の移り変わり 人口予測と高齢化率



これまでのあゆみとこれから



「西山まちづくり会議」では“会員”募集中です！

会員は、組織の目的に賛同する方はどなたでもなれます。。得意なことを活かして地域を元気にしてみませんか？まずは、事務局までお問い合わせ下さい！

SNSの発信が得意な人

発行物作成やデザインが好きな人

事業の企画運営に興味がある人

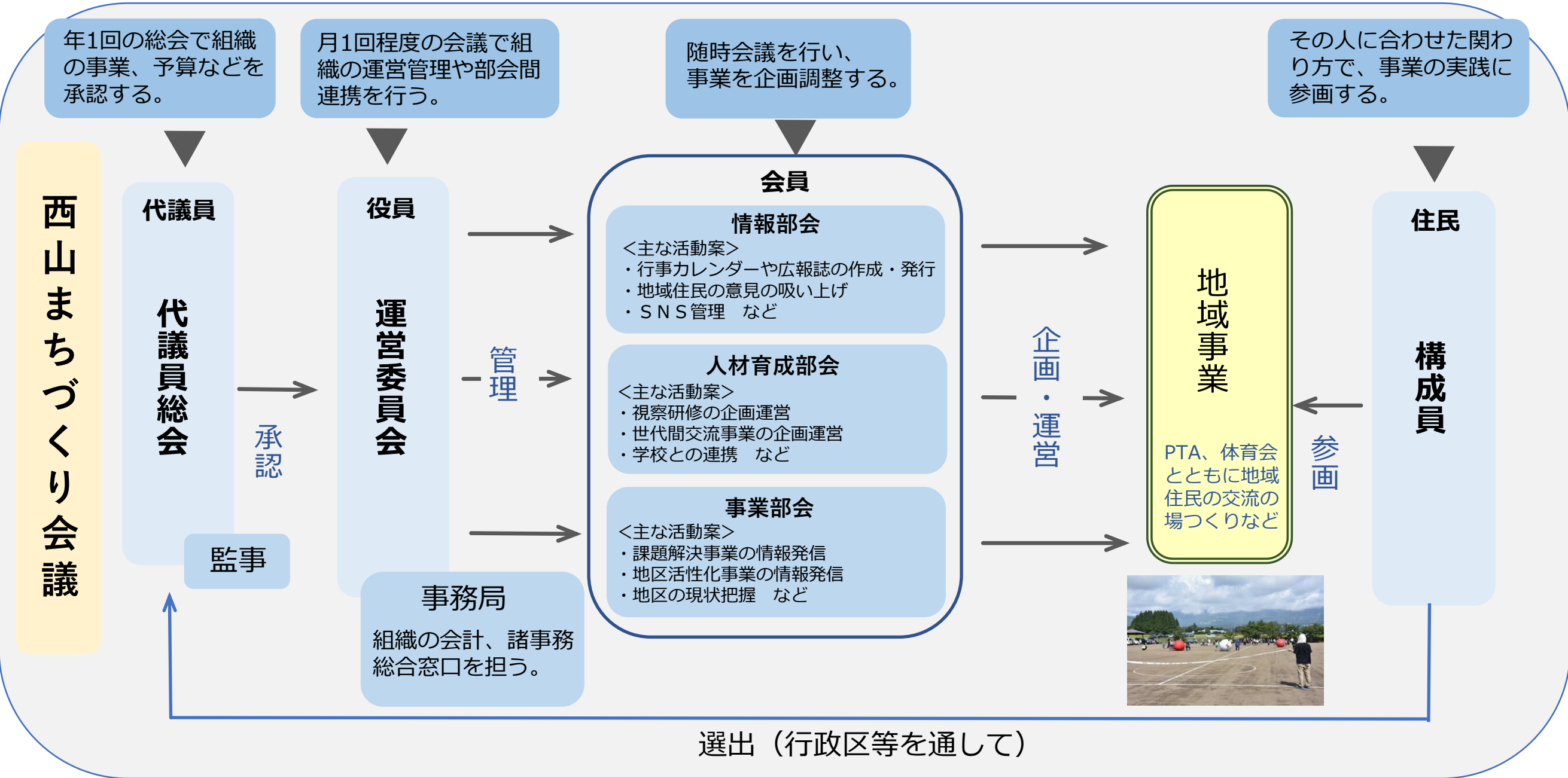
など

お問い合わせ



西山公民館（雫石町長山西寄内95-1）
電話 019-693-3321
事務局 小田島

【岩手山と共に生きる 魅力が満載 ふるさと西山】に向けて



Q&A

Q.組織の目的はなんですか？

A.住民と各種団体及び町との連携のもと、郷土愛をはぐくみながら地域課題の解決に努め、助け合い・支え合いによる地域づくりの推進を図ることを目的としています。

Q.地域運営組織ができると、今の組織や団体はなくなるのですか？

A.現在の団体組織をすぐに解散するものではありません。地域運営組織の仕組みに加わることで、今後人口減少や高齢化などにより現在の団体が維持できなくなったとしても、その機能が残っていくことが可能になります。

Q.自治会などの役に加え新たな組織ができたならやる事が増えるのでは？

A.地域運営組織が連携調整することにより、同じような内容の会議を束ねたり一緒に事業を行ったりもできるので、事業や役の見直しをおこなっていくきっかけにもなります。

Q.地域運営組織と行政との関係は？

A.地域運営組織と行政は、地域課題を共有して解決する対等なパートナーです。地域の主体性を尊重しつつ、伴走型の支援を継続することを想定しています。

